

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	神戸医療福祉センターにここハウス 「あいびー」		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2026年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2025年 12月 24日		2026年 1月 15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 18
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種の訪問支援員が在籍しており、多角的な視点での評価・支援を提供することができる。	対象児の状況に応じて訪問支援員を交代し、より対象児の発達段階や特性を踏まえた関わり方や訪問先施設の環境等について助言を行うようにしています。	引き続き、多職種で連携しながら対象児や訪問先施設に合わせた支援を行っていきます。
2	法人内に外来リハビリテーションや放課後デイサービスがあり、重複して利用している利用者の支援は、保護者の同意のもと情報共有しながら連携をとることができる。	対象児に関わるセラピストや支援員と情報共有を行っています。	情報共有を密に行い、より良い支援を行っていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信の不十分さ	現在は外来やデイからの紹介や口コミで利用されているため、積極的に発信していません。	必要に応じて情報発信を行っていきます。
2	緊急時対応、安全管理の周知・実践の不十分さ	施設内では行われているが、保育所等訪問を想定した内容は行えていません。	保育所等訪問支援で考えられる緊急時対応、安全管理について検討していきます。
3			